



たまボラ

発行：東大和市社会福祉協議会
所在地：東大和市中央3-912-3
電話：042-564-0012（代表）
FAX：042-564-3680

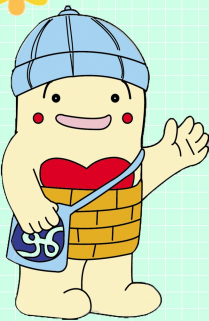
～しゃきょうのたまちゃんがお伝えする東大和のボランティア情報紙～

この夏、一歩踏み出してみませんか！



夏！体験ボランティア」 2021 参加者募集中！

令和2年度の活動の様子（石けん作り体験）



●今年も8月に「夏！体験ボランティア」通称「夏ボラ」を行います。夏休みを利用して気軽にボランティアを体験してみませんか？
コロナ禍で様々な制限がある中、市内の福祉施設等やボランティアグループの協力を得て小学生から大人まで参加できるメニューを用意しました。ぜひこの機会に一歩踏み出してみませんか！
※緊急事態宣言中は活動できません。

今号の主な記事

OP 2 夏！体験ボランティア募集について
OP 3 あんな活動こんなところみ～つけた！
「東京都薬物乱用防止推進東大和地区協議会」のご紹介
OP 4 お知らせ・情報提供等

詳細は次のページで→



令和3年度

今年の夏ボラ ～こんな活動ができます～



■保育園や児童館で～子どもたちの笑顔があふれる～

夏ボラで一番参加者が多いのが保育園の活動です。園では先生たちと一緒に保育を体験できます。子どもたちの遊びや食事のお世話、絵本の読み聞かせ、夏ならではのプール遊びのお手伝いなどが体験できます。将来保育士になりたい…そんな方にもお勧めです！

児童館では、夏休み中の子どもたちが訪れるので、一緒に遊んだり、イベントのお手伝いをします。「小学生の頃自分も行ったことがある」



保育園での様子

という人は懐かしい場所かもしれませんね！昔を思い返しつつ、楽しく活動できます。

■高齢者施設等で～高齢者の方が皆さんの来訪を待っています～

高齢者が昼間、家から通って生活しているデイサービスでの活動などのメニューがあります。高齢者とお話をしていただいたり、レクリエーションをしたり、配膳、外出のお手伝いなどをさせていただきます。高齢者の方は皆さんが来ることを心待ちにしています。初めての方にもお勧めの活動です！



高齢者施設での様子



■申込み方法/必ず参加者本人が社協に来所して申し込みをしてください。ボランティア保険（350円）の加入が必要です。ホームページで詳細を確認してください。
※ 活動日は、緊急事態宣言解除後からとなります。

■小学生特別メニュー

小学生とその保護者の方向けに以下のメニューを用意しました。夏休みの思い出に、自由研究の一環に…ぜひご参加ください。

(1) カンボジアの子どもたちへ送る石鹸を作ろう

- ① 協力 ハッピーソーププロジェクト
- ② 日時 8月4日(水) 13時30分～15時
- ③ 場所 自宅 (YouTubeのLIVE動画視聴での参加)
- ④ 定員 100名
- ⑤ 持ち物 筆記用具、ハンカチ
- ⑥ その他 保護者見学可、在宅作成したものは社協へ届けてもらう



石鹸作りの材料

■小学生向け特別メニュー申込み方法

電話、来所、HP申し込みフォームからお申込みください。

締め切り：いずれも7月28日(水) 先着順

☎042-564-0035

<http://www.higashiyamatoshakyou.or.jp>

※小学生メニューは、一部変更になっています。

参加まっしょー!!





～ボラセン委員訪問録～

「東京都薬物乱用防止推進東大和地区協議会」



私たちは、「東京都薬物乱用防止推進協議会」という団体の地区協議会のひとつです。都内には48地区に協議会があり、それぞれがボランティア活動をしています。東大和地区の協議会は、市内の団体や組織から役員を推薦して頂き、また興味のある個人の方にも入っていただきながら活動をしています。

毎年、中学生を対象に薬物乱用防止のポスターと標語を募集し、コンテストを行っています。この事業は2000年から実施されており、最近ではポスターと標語合わせ、都内で5万点を超える作品が集まっています。



学校での薬物乱用防止啓蒙活動の様子



薬物乱用防止のためのイベント

私たちの活動目標は「薬物依存症」を作らないということ。

特に青少年へ薬物乱用の危険性を啓発するため、小・中学校などでの講演や、イベントでの街頭啓発活動を中心に行っています。

また、若者達へ啓発するために「ストリートダンシング・イン・東大和」といダンスイベントを2007年から開催しており、2019年の開催が10回目でした。最近では会場の手配や新型コロナの蔓延などで開催し難しくなっていますが、何とか継続していきたい事業です。



依存症・薬物依存とは

依存症とは、何かをやめられなくなった状態です。ギャンブル等への依存症もありますが、薬物依存は脳に対し大きなダメージを与えます。

覚醒剤や麻薬など規制されている薬物の依存は、たばこのニコチンと比べ数段に強力です。薬物の依存症になると、「妄想」や「幻覚」「強迫観念」などの症状が出てきます。薬物によっては脳を萎縮させてしまうものもあります。



薬物の依存症にならないためには、初めの1回目の防御が大事です。「一回だけ」「もう一回だけ」がとても危険なのです。



市内での薬物乱用防止のためのイベント



ゆうこさんのルーペ

市内の視覚障害者グループ「ひとみサークル」から、芳賀優子さん(視覚障害者)原案の童話の紹介がありました。

『ゆうこさんのルーペ』
文・絵：多屋 光孫
原案：はが ゆうこ
監修：ふじい かつのり
合同出版社刊
1,800円＋税



小さいお子さんにもわかりやすく、障害とは何かということや障害のある方へのかかわり方を身近に考えさせてくれる絵本です。現在、この作品は「バリアフリー演劇結社ばかりばかり」による絵本朗読劇として、YouTubeで無料でご覧になれます。絵本朗読劇には、全盲のバイオリニスト白井崇陽さんのオリジナルBGMが軽快にやさしく流れています。15分程度の作品です。是非ごゆっくりとご覧ください。

『ゆうこさんのルーペ』は、市の図書館で貸出もしていますので、こちらもご利用ください。

☆YouTubeのアドレス

<https://www.youtube.com/watch?v=MHoSSJn0ChM>

～福祉教育を行いました～



車いす体験の様子

先日、市内小学生の皆さんが車いす体験とアイマスクによる視覚障害の体験学習を行いました。普段と違う授業で少し興奮気味でしたが、皆真剣に参加しました。「車いす、重くてたいへん」「目が見えないと怖い」など率直な感想も聞こえてきました。わずかな時間でしたが、「みんなが安心して暮らせるまち」について考えるきっかけになったのではないのでしょうか？

先日、市内小学生の皆さんが車いす体験とアイマスクによる視覚障害の体験学習を行いました。普段と違う授業で少し興奮気味でしたが、皆真剣に参加しました。「車いす、重くてたいへん」「目が見えないと怖い」など率直な感想も聞こえてきました。わずかな時間でしたが、「みんなが安心して暮らせるまち」について考えるきっかけになったのではないのでしょうか？

※配架協力店：中央薬局、ファミリーマート桜が丘2丁目店
●配架のご協力をいただける場合は、ご連絡をください。

社会福祉協議会では、様々なご事情で生理用品のご用意が難しい方に配付します。

【配付】

日時 7月15日(木)～8月31日(火)
午前8時30分～午後5時(日・祝日除く)
※配付状況により延長します。

配付品 生理用ナプキン(お一人様2袋1セット)

場所 東大和市社会福祉協議会
その他 品物は個別に袋に入れて配付します。エコバッグなどをご持参ください。



【寄附】

配付用の生理用品の寄附や生理用品購入を目的とした寄附金を受付けています。生理用品は外装未開封品に限ります。

※詳細は社会福祉協議会のホームページをご覧ください

【問合せ】社会福祉協議会 ☎042-564-0012まで

※紙面についての問合せは、下記までご連絡ください。

【問い合わせ】

東大和ボランティア・市民活動センター

TEL:042-564-0035 FAX:042-564-3680